

カリキュラムマップ：法学研究科 政治学専攻 博士課程後期課程（2022年度）

				ディプロマ・ポリシー				
				1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能	2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力	3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感		
				(1) 国際機関・国・地方自治体などの制度・政策・思想・文化の歴史と現状とともに、その問題点について、十分に広く、かつ高度な知識を有している。 (2) 高度な論文作成能力を持ち、政治と政治学に関する専門知識・方法論を教授する能力や、実務でも活用しうる能力を有している。	(1) 人や社会への深い洞察力和正義感、そして政治学の諸理論に基づく論理的思考をもって、政治学的新規研究課題の開発能力を有している。	(1) 高度な専門性と応用力を基礎に、国際的な問題から地域の問題に至るまでの幅広い分野に関心を有し、それらを総合して、学界や社会に貢献する意欲を有している。 (2) 多文化共生の理念に基づき、多様性を尊重しつつ、国際的な研究・教育活動や地域社会活動に積極的に貢献する意欲を有している。		
NO	科目	開講期間	授業形態	DP1 (1)	DP1 (2)	DP2 (1)	DP3 (1)	DP3 (2)
1	政治学研究指導	通年	演習	○	○	○	○	○
2	日本政治史研究指導	通年	演習	○	○	○		
3	政治学特殊研究（近代国家形成の政治理論）	通年	講義	○		○	○	○
4	日本政治特殊研究Ⅰ（戦前期日本の政治史）	通年	講義	○	○	○		
5	現代政治特殊研究Ⅰ（先進国の行政と官僚制）	通年	講義	○	○	○	○	○
6	現代政治特殊研究Ⅳ（エスニック集団と多文化共存）	通年	講義	○	○	○	○	
7	行政学研究指導	通年	演習	○	○	○	○	○
8	政治文化論研究指導	通年	演習	○	○		○	
9	国際関係・地域研究Ⅰ（アメリカ）	通年	講義	○	○	○	○	○
10	国際関係・地域研究Ⅳ（中国）	通年	講義	○	○	○	○	○
11	日本政治特殊研究Ⅱ（戦前期日本の政治思想）	通年	講義	○	○	○		
12	中国政治思想史研究指導	通年	演習	○	○	○	○	○
13	日本政治思想史特殊講義	通年	演習	○	○	○		
14	西洋政治史研究指導	通年	演習	○	○	○	○	○